

# 第38回長崎県地域医療研究会



住民医療の歩みとこれから  
～医療再編後の課題と展望～

日時 平成28年10月8日(土)  
13:00～18:00  
平成28年10月9日(日)  
9:20～12:35

会場 長崎ブリックホール3階 国際会議場  
長崎市茂里町2-38

主催 長崎県病院企業団  
後援 長崎県

● 基調講演

テーマ：『地域住民の信頼に応える医療とは』  
 講演者：長崎県病院企業団 企業長 米倉 正大

● 特別講演

テーマ：『国の社会保障政策の動きと新公立病院改革ガイドライン』  
 講演者：城西大学 経営学部マネジメント総合学科 教授 伊関 友伸

● シンポジウム①

テーマ：『医療再編後の課題と展望』  
 座長：長崎県病院企業団 副企業長 川良 数行

● シンポジウム②

テーマ：『DPC導入に向けて』  
 座長：長崎県対馬病院 副院長 野口 雄司

【3階 国際会議場】									
10/8									
13:00	13:40		15:05			16:50		18:00	
開 会 挨拶	基調講演 長崎県病院企業団 企業長 米倉正大 『地域住民の信頼に 応える医療とは』	業務改善発表表彰 休憩	臨床Ⅱ ① 〔看護部門〕 演題発表	臨床Ⅱ ② 〔看護部門〕 演題発表	休憩	臨床Ⅰ 〔医師部門〕 演題発表	シンポジウム ① 『医療再編後の 課題と展望』	休憩	特別講演 城西大学経営学部 マネジメント総合学科 教授 伊関 友伸 『国の社会保障政策の 動きと新公立病院改革 ガイドライン』
13:10	13:45		15:10			16:55			
10/9									
9:20	10:10		11:25		12:30				
	臨床Ⅱ ③ 〔看護部門〕 演題発表	休憩	臨床Ⅲ 〔コメディカル部門〕 演題発表	休憩	シンポジウム ② 『DPC導入に向けて』	閉 会 挨拶			
	10:15		11:30		12:35				

1 日目 (10月8日 (土))

《挨拶》

(13:00~13:10)

- 1 開会挨拶 第38回長崎県地域医療研究会会長 川上 眞寿弘
- 2 来賓挨拶 長崎県知事 中村 法道

司会進行 川端 勝徳 (対馬病院 副院長)

《基調講演》

(13:10~13:30)

テーマ『地域住民の信頼に応える医療とは』

講演者 米倉 正大 (長崎県病院企業団企業長)

《業務改善発表表彰》

(13:30~13:40)

最優秀賞：日課にレクリエーションを取り入れて、  
身体抑制を最小限にしよう

受賞者 荒木 直人 (島原病院)

休憩 (13:40~13:45)

## 《臨床Ⅱ・第1部》

(13:45～14:25)

### (看護部門)

座 長 西 貞 美 (対馬病院)

① 透析室看護師としての末期がん患者との関わり

～家族とともに支え合う在宅療養～

豊 増 勝 樹 (壱岐病院)

② 喫煙が制限された精神病患者の意識調査

～なぜ暴動は起こらなかったのか～

奥 田 愛 子 (対馬病院)

③ 不登校児のセンター玄関からの集団登校を試みて

中 原 麻 美 (長崎県立こども医療福祉センター)

④ 褥瘡減少へ向けての取り組み

～皮膚・排泄ケア認定看護師との関わりを通して～

月 川 郁 子 (富江病院)

## 《臨床Ⅱ・第2部》

(14:25～15:05)

### (看護部門)

座 長 小 宮 早 苗 (対馬病院)

- ① 離島で働く中途採用看護師が入職後に感じた不安と困難感

松 村 由紀子 (上対馬病院)

- ② 育成を受ける側から見た人的資源の管理状況

～長崎県病院企業団看護部門研修会を受講して～

朝 長 輝 久 (精神医療センター)

- ③ 上対馬地区の認知症予防行動の実態

～地域活動の活性化に目を向けて～

沢 有 紀・堤 志 織

(長崎県立大学シーボルト校)

- ④ まき網船団で働く上五島A地区でくらす漁師の健康について

檜 本 真 奈・吉 村 結 希

(長崎県立大学シーボルト校)

休 憩 (15:05～15:10)

## 《臨床 I》

(15 : 10 ~ 15 : 50)

### (医師部門)

座 長 永 尾 修 二 (対馬病院)

① 臨床研修で経験した症例

～免疫抑制状態にない高齢者に発症したサイトメガロウイルス腸炎の1例～

松 瀬 慶 和 (島原病院)

② 胃粘膜下腫瘍様の形態を呈した十二指腸癌の1例

田 山 達 之 (五島中央病院)

③ 当科でのSGLT-2阻害薬の長期使用経験

小 田 真 哉 (上五島病院)

④ 病院合併に伴う職員の業務に関する意識調査

本 石 裕 也 (対馬病院)

## 《シンポジウム①》

(15 : 50～16 : 50)

### テーマ 『医療再編後の課題と展望』

座 長 川 良 数 行 (長崎県病院企業団)

#### シンポジスト

1. 村 田 誠 (長崎県医療政策課)
2. 立 花 一 憲 (上対馬病院)
3. 八 坂 貴 宏 (上五島病院)
4. 村 瀬 邦 彦 (五島中央病院)

休 憩 (16 : 50～16 : 55)

《特別講演》

(16:55~18:00)

テーマ『国の社会保障政策の動きと新公立病院改革ガイドライン』

講演者 伊 関 友 伸 (城西大学経営学部マネジメント総合学科)

座 長 川 上 眞寿弘 (対馬病院)



2日目（10月9日（日））

《臨床Ⅱ・第3部》

（9：20～10：10）

（看護部門）

座 長 武 末 浜 枝（上対馬病院）

- ① 緊急ヘリ搬送マニュアル導入前後のヘリ搬送に対する看護師の意識の変化  
今 畠 理 恵（五島中央病院）
- ② 「家に帰りたい」希望に寄り添う看護  
～一般病棟における終末期の退院困難患者への外出・外泊支援～  
坪 井 久 美（上五島病院）
- ③ 外回り看護師の眼周囲への血液曝露の実態  
～腹腔鏡下手術でゴーグルを使って検証～  
石 橋 寛 憲（島原病院）
- ④ 奈留医療センターの現状と課題  
北 川 佐百利（奈留医療センター）
- ⑤ 長崎医療センターにおけるJNPの活動  
安 達 杏 菜（長崎医療センター）

休 憩（10：10～10：15）

## 《臨床Ⅲ》

(10:15～11:25)

### (コメディカル部門)

座 長 梶 野 洋 (対馬病院)

- ① グラム染色の技師間による差をなくすための取り組み

永 田 久 乃 (島原病院)

- ② 当院における化学療法の現状

～抗がん剤調整手順解析システムについて～

城 田 康 二 (対馬病院)

- ③ 重症化予防事業における栄養士の役割について

横 山 登美子 (壱岐病院)

- ④ 地域包括ケア病棟における現状と課題

山 中 文 夫 (島原病院)

- ⑤ 生活行為向上マネジメントを用いての他職種との連携

篠 原 由美子 (精神医療センター)

- ⑥ 透析室の合併に向けての取り組み

～今後の課題・展望を考える～

福 山 充 憲 (対馬病院)

- ⑦ 高流量酸素療法機器 high flow 及び酸素流量計の話

高 森 良 知 (島原病院)

休 憩 (11:25～11:30)

## 《シンポジウム②》

(11 : 30～12 : 30)

### テーマ『D P C導入に向けて』

座 長 野 口 雄 司 (対馬病院)

#### シンポジスト

1. 岩 永 聖 奈 (島原病院)
2. 立 石 美 里 (杵岐病院)
3. 野 口 雄 司 (対馬病院)
4. 河 本 卓 也 (長崎医療センター)

## 《閉会挨拶》

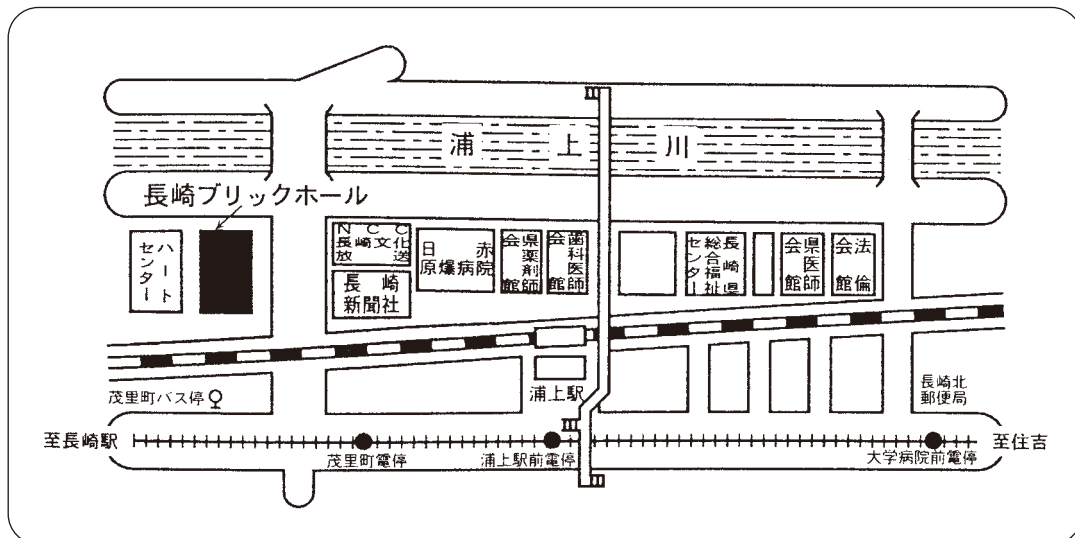
(12 : 30～12 : 35)

第39回長崎県地域医療研究会会長 徳 永 能 治 (島原病院長)

# 会 場 案 内 図

## 会場への交通機関

- ・ JR（鉄道） 浦上駅下車徒歩5分
- ・ 路面電車 茂里町下車徒歩5分
- ・ バス 茂里町下車徒歩5分



会場電話番号 095-842-2002